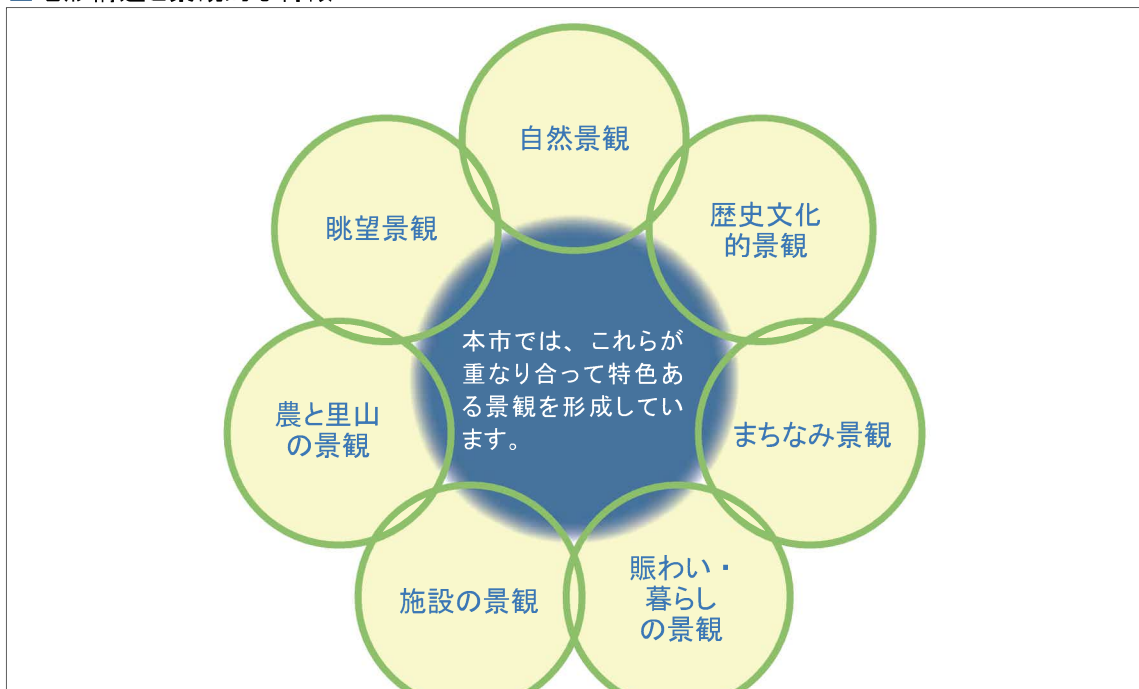


### 3 笛吹市の景観特性

#### ■ 景観の分類と主要な要素

景観については、様々な分類の考え方がありますが、ここでは、景観アンケート調査や市民懇談会などの意見等を踏まえ、笛吹市の景観を次のように7つの景観に分類（類型化）しました。その上で、それぞれの景観を特徴づけている主な構造要素を抽出し、その特性を整理しました。

#### ■ 地形構造と景観的な特徴



#### ■ 自然景観

自然景観とは、本市の景観の土台を形づくっている地形をはじめ、山や川、森林、樹木、草花などの自然物が主な景観要素である景観のことをいいます。

#### ■ 眺望景観

眺望景観とは、眺めのよい場所から、より広い範囲を眺めた景観のことをいい、眺めの対象は、山や山なみ、川、まちなみ、果樹園など多様なものがあります。

#### ■ 歴史文化的景観

歴史文化的景観とは、遺跡、史跡、社寺、旧街道、古民家などの歴史的建造物、道祖神、古木など、本市の歴史文化を伝えてくれる景観のことをいいます。

#### ■ 農と里山の景観

農と里山の景観とは、果樹園等の農地や農業に関する地物、農作業といった農の景観と、山麓に展開する里山の景観のことをいいます。

#### ■ まちなみ景観

まちなみ景観とは、商業地、住宅地、集落地、工業地などのように、主として土地利用に起因する景観的な同一性が認められる景観のことをいいます。

#### ■ 施設の景観

施設の景観とは、多くの市民が利用し、目にする道路や公園、主要な公共公益施設、主要な土木構造物などの景観のことをいいます。

#### ■ 賑わい・生活の景観

賑わい・生活の景観とは、温泉街や商業地などにみられる賑わいの景観、地域で行われる各種の伝統行事やイベントなど、人々の様々な活動によって生み出される景観（生活風景）のことをいいます。

## ■ 景観の分類と主要な景観要素

景観の分類	主要な景観要素	構成要素の例示
自然景観	①景観の土台を形づくる地形構造	盆地、扇状地、丘陵地、山地、芦川等の谷など
	②豊かな森林	天然林、人工林、雑木林など
	③清流と水辺	河川、溪流、滝、水路、湧水など
	④貴重な動植物の生息地	貴重な植物群落、動物の生息地など
	⑤花の名所	桃、桜、スモモ、ニホンスズラン、バラなど
	⑥身近な自然	公園緑地、小川、大木・古木、天然記念物など
眺望景観	①盆地の眺望	山麓の高台や山からの眺望
	②山と山なみの眺望	大蔵経寺山、兜山、御坂山地の山、南アルプス、秩父山地、大菩薩連嶺などの眺望
	③身近な眺望	日常生活の中でみられる住宅地・集落地、橋、公園、施設などからの眺望
農と里山の景観	①果樹園を中心とした農地	果樹園、畑、段々畑、水田など
	②原風景としての里山	里山、里山と一体となった農山村景観など
歴史文化的景観	①遺跡・史跡	遺跡、史跡など
	②社寺	建造物、境内地、社寺林、参道など
	③古道・旧街道	御坂路、若彦路、秩父路、甲州街道など
	④歴史的な建造物	古民家、ワイン醸造施設、隧道、石積み堰堤など
	⑤天然記念物	コノハズク生息地、モウセンゴケ群生地など
	⑥文化的景観	芦川地区の兜造り民家群と石垣の段々畑、盆地一面に広がる桃畑など
	⑦文人ゆかりの景観資源	生家、ゆかりの地、歌碑など
	⑧身近な歴史文化的景観資源	道祖神、祠、塚、古木、屋敷林など
まちなみ景観	①商業地、温泉街	石和温泉駅周辺、温泉街、国道20号（甲府バイパス）など
	②幹線道路沿道	国道20号（勝沼バイパス）、国道140号など
	③住宅地・集落地	住宅市街地、地域生活拠点、多様な集落地、新興住宅地
	④工業地	農村工業団地など
施設の景観	①道路	幹線道路、主要な生活道路、遊歩道など
	②公園緑地等	公園、緑地、広場、オープンスペースなど
	③公共公益施設	駅、市役所や支所、文化交流施設、学校など
	④土木構造物	リニア実験線の高架構造物、擁壁等の道路構造物、橋、トンネル、護岸等の河川構造物など
賑わい・暮らしの景観	①伝統行事・イベント	伝統行事、各種イベントなど
	②営農風景	桃の剪定、受粉、収穫等の農作業、観光農園やぶどう狩りの風景など
	③身近な生活風景	花植え、草刈り、清掃などの住民活動、スポーツ活動、散歩などの日常生活の風景など
四季の景観		春、夏、秋、冬の季節感のある風景

## (1) 自然景観

盆地や谷筋など、本市特有の地形構造を土台に、山や森や水辺の豊かな自然に恵まれ、四季折々の変化に富んだ美しい風景を見せてくれます。

### ① 地形構造が形づくる自然景観

本市の地形を概観すると、甲府盆地の盆地地形と芦川地区や金川上流部の山間の谷地形に区分されます。

市域の大部分は、北の大蔵経寺山や兜山、南の御坂山地の山々に囲まれた盆地地形で、笛吹川周辺の沖積平地から、緩やかに傾斜する山麓の扇状地、丘陵地と山地まで、標高差のある地形となっており、この地形を土台に市街地や樹園集落地などが展開しています。

この開かれた盆地地形と笛吹川および支流の河川からなる地形構造が本市の景観の骨格を形成し、ほど良く山々に囲まれた落ち着き感や高台からの優れた眺望といった、景観的な特徴をつくり出しています。

一方、芦川地区は、御坂山地の主稜と黒岳からの西に派生する支稜に囲まれた谷状の地形となっており、芦川に沿って帯状に形成された農地や集落地と里山が一体となった特徴的な谷筋の農山村景観を呈しています。また、金川上流部の御坂町藤野木付近も御坂山地の懐に深く入り込んだ谷状の地形となっています。

このため、今後の景観形成にあたっては、こうした景観の土台を形づくっている地形構造を尊重し、これに配慮していくことが必要です。



・花鳥山から見る笛吹市の盆地地形

### ② 豊かな森林景観

森林は、市域面積の約6割を占めており、本市の自然や景観の骨格を形づくっています。森林は、アカマツ、ヒノキなどの人工林（植林）を主体に、クヌギ・コナラ等の天然林など、多様な林相からなり、四季折々の風景の変化を見せてくれるとともに、一部では、森林文化の森（兜山の森、稲山ケヤキの森）など、自然とのふれあいの場として、市民等に親しまれています。

しかしながら、近年、マツクイムシの被害や人手不足等により、森林の荒廃が進んでいます。

森林は、景観だけでなく、水源涵養、自然災害の防止、生物の生息環境などの多面的な機能を有しており、市民共有の大切な資源として保全、再生に努めることが必要です。



・御坂山地の豊かな森林（芦川地区）



・稲山ケヤキの森

### ③ 清流と水辺の景観

市内には、笛吹川をはじめ、その支流の日川、金川、浅川、境川、平等川、芦川などの河川が本市の景観の骨格を形成しています。

特に笛吹川は、本市を代表する水辺景観を形成し、河川沿いの道路、河川敷やサイクリングロード、鵜飼橋や螢見橋などの主要な橋からは、良好な水辺の風景を楽しむことができます。

その他の特徴的な水辺景観としては、清流の流れる芦川溪谷や金川上流、ホタルを生育している四ツ沢川やみさか桃源郷公園、温泉街のシンボルでもある近津用水や西川、市街地を流れる水路、樹園集落地域を流れる渋川などの小河川や農業用水路、農業用ため池（中尾溜め池、蕎麦池等）などがあり、地域景観にうるおいを与え、景観的な特徴を形成しています。



・ 笛吹川



・ 西川

### ④ 貴重な動植物の景観

市内には、下記のような貴重な動植物の生息地が分布しています。こうした動植物は、本市の豊かな環境や景観を象徴するものであり、地域の景観を特徴づける重要な要素でもあります。良好な景観を維持するためにも、動植物の生息地だけでなく周辺も含めた生息環境全体（自然生態系）を保全していくことが必要です。

#### ■ 貴重な動植物および生息地（例示）

- ・ ニホンスズランの群生地（山梨県自然環境保全条例に基づく「自然記念物」）
- ・ 黒岳周辺のブナの原生林（山梨県自然環境保全条例に基づく「自然保存地区」）
- ・ 藤壘の滝のミズバショウ、大口山のモウセンゴケ群生地、山宮神社のカタクリ群落など
- ・ 四ツ沢川周辺、みさか桃源郷公園のホタルの生息環境
- ・ 芦川溪谷等のアマゴ、ハコネサンショウウオ生息地など



・ ニホンスズランの群生地



・ 黒岳周辺のブナ原生林

## ⑤ 花の名所

本市は、次のような花の名所が数多く分布しており、それぞれに花の時期には多くの人の心を癒し、楽しませてくれるとともに、花にまつわるイベントも開催されるなど、桃源郷の風景を特徴づけています。

### ■ 花の名所(例示)

- ・ 桃の花（一宮・御坂・春日居・八代・石和地区の果樹園）
- ・ 桜の名所（八代ふるさと公園、御坂路さくら公園、花鳥山一本杉、さくら温泉通り、金沢憩いの森公園、鶺鴒橋付近の笛吹川右岸沿いなど）
- ・ スモモの花（八代・境川地区）
- ・ ニホンスズラン群生地（芦川地区の群生地）、ミズバショウ（藤壘の滝）、イチリンソウ等（稲山ケヤキの森）
- ・ バラ（石和温泉駅、みさかの湯、その他）、フジ（山梨岡神社など）、ハス（富士見）、菊（八代の路地菊）など



・ さくら温泉通りの桜並木



・ 藤壘の滝のミズバショウ

## ⑥ 身近な自然景観

### ■ 公園緑地等の自然景観

本市には、26ヶ所の公園緑地があり、その他にもスポーツ広場や緑地などが多数整備されています。中でも御坂山地山麓の扇状地高台部や丘陵地には、みさか桃源郷公園や八代ふるさと公園など比較的規模の大きな公園が点在し、いずれも盆地を一望できる眺望景観が大きな魅力となっています。

その他にも、金川沿いの保安林等を活用した県立森林公園金川の森や郷土の歴史文化にふれることができる八田御朱印公園など、景観的にも地域らしさが感じられる特色ある公園も見られます。



・ 八代ふるさと公園からの眺望



・ 八田御朱印公園

### ■ 暮らしの中の身近な自然景観

住宅地や農業集落地には、雑木林、社寺林、屋敷林、学校林、花鳥山一本杉などの地域のシンボルとなっている大木や古木、農地や小川など、身近な自然が多く残されており、地域の景観を特徴づけています。



・ 集落の辻にたつ大木（八代地区岡）

## (2) 眺望景観

本市は眺望に優れ、桃源郷の美しい風景や、甲府盆地と周囲の山々を一望するパノラマ景観が代表的な眺望景観となっています。

### ① 盆地の眺望景観

本市は、盆地地形であるため、山麓の高台や周辺の山々からは、本市だけでなく甲府盆地（夜景も美しい）や、その背景に連なる南アルプス、御坂山地、秩父山地、大菩薩連嶺のパノラマ景観を楽しむことができます。

特に、桃の開花時期には、まち中がピンク色に染まり、まさに桃源郷という美しい眺望景観は、全国的にも類をみない本市自慢の風景資産となっています。

また、御坂山地の主稜線となる尾根筋の登山ルートは、富士山や河口湖・西湖等のパノラマ景観を楽しむことができます。

市内には、山麓の高台を中心に八代ふるさと公園、みさか桃源郷公園、花鳥山一本杉、花見台・金沢憩いの森公園、御坂路さくら公園などの優れた眺望場所や、みやさか道、金川曾根広域農道、東山広域農道（フルーツライン）などの眺望の良好な道路が数多く分布しています。

こうした優れた眺望場所や眺望の良好な道路については、良好な眺望の保全を図るとともに、眺望場所の魅力を高めていくことが望まれます。



・桃源郷のパノラマ景観（一宮地区）



・富士山と河口湖のパノラマ景観（新道峠）

### ② 山と山なみの眺望景観

本市の南部を占める御坂山地の山々や北部の大蔵経寺山、兜山などは、日常的に眺める身近な山であり、まちのランドマークとなっています。また、山登りやハイキングなどの場として市民だけでなく多くの登山者やハイカーを集めています。

さらに、本市からは、西に南アルプス、北に秩父山地、東に大菩薩連嶺の山々が遠望され、これらの山なみの景観が樹園集落地や市街地の景観と一体となった眺望景観は、本市のイメージを牽引する代表的な景観的特徴となっています。

これらの山なみの景観は、本市の景観の重要な構成要素であり、良好な眺望の保全などの配慮が必要です。



・御坂山地の山なみ



・ランドマークとなっている兜山

### ③ 身近な眺望景観

市内には、河川沿いの道路や橋、公園や広場、道路や公共施設などの身近な場所に、眺望の良いビューポイントが多く分布しています。こうした、あまり知られていない良好な眺望場所を発掘し、活かしていくことが望まれます。



・金川に架かる市之蔵橋からみる秩父山地の山々

### (3) 農と里山の景観

桃源郷の風景と芦川地区の伝統的な農山村の風景は、本市を代表する文化的景観ですが、農地や里山の減少等により、ふるさとの原風景が少しずつ失われています。

#### ① 果樹園を中心とした農地の景観

本市の農地の9割以上は、桃やぶどうを中心とした樹園地で占められており、平地部から山麓一帯に広く分布しています。特に、桃の開花時期にはまち全体がピンク色に染まる桃源郷の風景は、本市を代表する郷土景観となっています。

また、芦川地区では、山の斜面に沿って古くから築かれた石垣や段々畑が残されており、兜造り古民家群と一体となって特徴的な農山村景観を形成しています。

桃源郷の風景や芦川地区の農山村景観は、本市の自然や風土と人々の永い営みの中で形づくられた「文化的景観」であり、価値の高い景観資源といえます。

しかしながら、農業従事者の高齢化、後継者の不足等により、本市の産業や景観を支えている農地は減少し続けており、また、遊休農地も年々増加している状況です。



・平地部に広がる桃畑の風景



・山麓部の農地の風景

#### ② 原風景としての里山景観

里山とは、古くから薪を拾い、山菜採りやキノコ採りなど、私たちの地域の生業や生活と深く関わりながら維持されてきた身近な山（森）で、本市では、御坂山地や大蔵経寺山・兜山などの山麓一帯に広く分布しています。

アカマツ、ヒノキなどの人工林やクヌギ・コナラ等の天然林などを主体とした里山は、農地や集落地と一体となって、農村景観に緑の背景と四季の変化や彩りを与えています。

しかしながら、時代の変化や農林業者の減少・高齢化、人と里山との関わりが薄れてきたことなどにより、手入れが行き届かず、里山の荒廃が進んでいます。

本市の原風景とでもいふべき里山の大切さを見直し、再生に向けた取り組みが求められています。



・山間集落地周辺の里山の風景



・石垣の段々畑と后背の里山

## (4) 歴史文化的景観

旧石器時代から人々が生活していた本市の歴史は古く、「甲斐国千年の都」の歴史を伝える遺跡・史跡群をはじめ、社寺、古道や旧街道、歴史的建造物などの歴史資源が数多く分布し、地域景観を特徴づけています。

### ① 遺跡・史跡の景観

#### ■ 遺跡の景観

市の北部山麓には積石塚古墳である大蔵経寺山古墳群や春日居古墳群、御坂山麓には岡銚子塚古墳、経塚古墳、釈迦堂遺跡、一の沢遺跡など、縄文時代の遺跡が数多く発掘されており、岡銚子塚古墳や経塚古墳などの一部の遺跡については、公園として整備され、市民に親しまれています。

これら以外にも、笛吹川の低地部から扇状地一帯にかけては、埋蔵文化財包蔵地が数多く分布しており、今後、教育や景観的な利活用を図っていく上での潜在的資源となっています。

#### ■ 史跡の景観

古代は甲斐国の政治・文化の中心地、中世は武田家ゆかりの地、江戸時代は石和が宿場町となり街道筋が発達したことなどから、国の指定史跡である甲斐国分寺跡、甲斐国分尼寺跡をはじめ、甲斐国最古の古代寺院である寺本廃寺跡、大蔵経寺建物跡、八田家御朱印屋敷、石和陣屋跡、石和本陣跡、小山城跡、御坂城跡など、様々な史跡が数多く分布しています。



・甲斐国分尼寺跡



・寺本廃寺跡

### ② 社寺の景観

市内には、国の文化財に指定されている山梨岡神社、金剛山慈眼寺、山宮神社などの名刹をはじめ、佐久神社、甲斐一宮浅間神社、美和神社、檜峯神社、賀茂春日神社、菩提山長谷寺、大野山福光園寺など、多くの社寺が分布しています。このような社寺は、社寺林や参道などにも特色があるものが多く、それらが一体となって地域の景観を特徴づけています。



・甲斐一宮浅間神社

### ③ 古道・旧街道の景観

本市の代表的な古道としては、古代の官道であった「御坂路」（鎌倉街道）や「若彦路」、古くからの交易路である「秩父路」（秩父往還）などがあります。また、江戸時代には甲州街道が整備され、石和は宿場町として栄えました。

「御坂路」（鎌倉街道）は、歴史の道100選に選定されており、街道沿いの上黒駒・下黒駒には、往時の面影を伝える石畳をはじめ、社寺、道祖神、石仏などの史跡が多く分布しています。

「若彦路」の道沿いには、奈良原地区を中心に古墳、社寺、道祖神、石仏、古木など、数多くの歴史的景観資源が分布しています。

また、「秩父路」は、雁坂峠を越え秩父に通じる交易路で、街道沿いの春日居地区から山梨市にかけて、歴史的景観資源が分布しています。

「甲州街道」は現在の国道411号にあたりますが、石和宿のあった市部通りは拡張整備がなされ、新しいまちなみが形成されています。



・御坂路（鎌倉街道）



#### ④ 歴史的な建造物の景観

##### ■ 古民家等の景観

社寺を除く代表的な歴史的な建造物としては、国登録文化財の石和地区の須田家住宅、県指定文化財の八田家書院、市指定文化財の御坂地区の荻野家住宅、八代地区の江戸中期民家などが挙げられます。その他、文化財の指定はされていませんが、芦川地区の兜造り古民家群や石垣の段々畑をはじめ、古くからの集落地では、古民家、蔵、土塀などの歴史を感じさせる建造物を多く見ることができます。



・八田家書院



・江戸中期の民家(八代地区資料館)



・兜造り古民家群(芦川地区)

##### ■ その他の歴史的建造物の景観

古民家などの他にも、登録文化財になっている「御坂隧道」や「ルミエール旧発酵槽」をはじめ、笛吹川や金川などでは、霞堤や石積みによる堰堤などの近代土木遺産がみられます。



・御坂隧道



・ルミエール旧発酵槽



・屋敷入沢の石積みによる堰堤

#### ⑤ 景観資源としての天然記念物

本市には、豊かな自然環境を背景に檜峯神社のコノハズク生息地、ハコネサンショウウオ棲息地などの貴重な動物の生息地、大口山のモウセンゴケ群生地や山宮神社のカタクリ群落などの貴重な植物の群生地などがみられます。

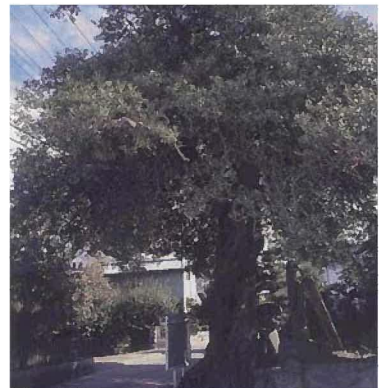
また、神社の社叢林、甲斐一宮浅間神社の夫婦梅、下黒駒の大ヒイラギなど、古木・大木が数多く分布しており、地域のランドマークや拠り所となっています。



・鶯宿峠のリョウメンヒノキ



・智光寺のカヤ



・下黒駒の大ヒイラギ

## ⑥ 文化的景観

「文化的景観」とは、棚田や里山の景観など、人と自然との関わりの中で創り上げられた景観のことで、景観法の制定と併せて文化財保護法の一部が改正され、そうした文化的な「景観」も、文化財として保護の対象となりました。

本市の自然や風土と人々の永い営みの中で営々と築かれてきた次のような景観は、本市を代表する文化的景観といえます。

### ■ 芦川地区の農山村景観

芦川地区の上芦川から鶯宿までの4つの集落には、山の斜面に沿って古くから築かれた石垣と段々畑、兜造り古民家群が一体となった谷合い特有の農山村景観が展開しています。



・兜造り古民家



・石垣と段々畑

### ■ 桃源郷の景観

盆地の平地部から山麓にかけて広く展開する果樹園の景観は、本市の自然や風土の中で、先人たちの永い営みが育んできた代表的な文化的景観といえます。



・桃源郷の風景

## ⑦ 文人ゆかりの景観資源

本市を舞台に、俳壇では、巨匠飯田蛇笏・龍太が活躍し、文壇では、深沢七郎が『笛吹川』を、小川正子が『小島の春』を執筆しています。

また、石和春日居温泉郷を有することから多くの文人墨客がこの地に来遊しており、市内には数多くの句碑や歌碑が分布しています。



・飯田蛇笏の生家

## ⑧ 身近な歴史文化的景観資源

古い市街地や集落地には、小さな社寺、祠や道祖神、石仏、地蔵、馬頭観音、塚、古木、歴史的なみちすじ、農業用水路、堰など、歴史を伝える身近な歴史的景観資源が分布しています。そのひとつひとつはあまり知られていませんが、それぞれが地域の歴史や成り立ちの現われであり、地域景観を特徴づけている身近な景観資源です。



・身近な祠

## (5) まちなみ景観

商業地、温泉街、幹線道路沿い、住宅地、集落地、工業地など、地域条件や暮らしぶりを反映した個性あるまちなみ景観が形成されています。

### ① 商業地・温泉街の景観

#### ■ 石和温泉駅南側の中心商業地の景観

石和温泉駅から国道20号(甲府バイパス)にかけての一角は、商業施設や旅館・ホテル等が集積し、多くの観光客が訪れるなど、本市の玄関口、中心街として賑わいあるまちなみ景観が形成されています。

近年、土地区画整理事業、市部通りなどの街路整備や公園、道路等の整備、駅前通りの修景整備、花植え、市部通りへの地区計画の導入など、まちなみ景観の向上が図られています。



・石和温泉駅からみた駅前のまちなみ

#### ■ 温泉街の景観

温泉街には、近津用水沿いに桜並木が続くさくら温泉通りをはじめ、周辺には旅館やホテル、飲食店等が数多く集積し、温泉街特有の景観を形成しています。

特に、さくら温泉通りは、近津用水に架かる橋や護岸の改修、ウッドデッキによる歩道改修など景観整備も進められ、石和・春日居温泉郷のシンボルとなっています。



・温泉街のまちなみ

#### ■ 国道20号(甲府バイパス)沿道の景観

国道20号(甲府バイパス)沿道は、ロードサイド型の店舗や業務施設が数多く立地し、典型的なロードサイドタウンのまちなみを形成しています。

沿道の商業地は北側の中心商業地と連担しており、本市の中心市街地景観の一部となっています。



・国道20号(甲府バイパス)沿道

### ② 幹線道路沿いの景観

郊外部をつなぐ本市の幹線道路である国道140号や(主)甲府笛吹線、国道20号(勝沼バイパス)、県道栗合成田線などの沿道では、近年、店舗等の立地が進み、まちなみを変貌しつつあります。

また、甲州市勝沼地区に近い国道20号(勝沼バイパス)や県道白井甲州線沿道には、観光農園が数多く立地し、「桃・ぶどう日本一の郷」を表象するような沿道景観がみられます。



・国道20号(勝沼バイパス)沿道のショッピングセンター

### ③ 住宅地・集落地周辺の景観

#### ■ 住宅市街地の景観

石和地区や春日居地区、各支所周辺などには、市内では比較的高密度な住宅市街地が分布しています。

このなかには、耕地整理後に宅地化が進んだところもあり、道が狭く、比較的密集した家屋が並ぶまちなみ景観となっています。また、郊外部では古い家並み、生け垣など、伝統的な集落地景観を感じさせるまちなみもみられます。

### ■ 地域生活拠点の景観

春日居駅や春日居支所周辺、一宮支所周辺、御坂支所周辺、八代支所周辺、境川支所周辺・石橋周辺・小黑坂周辺は、支所をはじめ、各種公共施設や店舗等が多く立地し、地域の生活拠点としてそれぞれに特色あるまちなみ景観を形成しています。

### ■ 農地と混在する新しい住宅地のまちなみ景観

石和地区南部および東部、春日居地区南部、一宮地区西部、御坂地区の錦生・英・花鳥・下黒駒、八代地区の（主）白井甲州線周辺、境川地区の石橋周辺などでは、宅地化が進んでおり、その多くが農地と混在する形で新しい住宅地が形成されています。

農地の無秩序な宅地化は、抑制すべきですが、桃などの果樹園と集落地や住宅地が並存する風景は、本市の郊外地域の景観の特色のひとつとなっています。



・郊外の住宅地のまちなみ（石和地区）



・郊外の新興住宅地

### ■ 芦川地区の集落地の景観

芦川地区には、芦川に沿って上芦川・新井原・中芦川・鶯宿の4つの集落がありますが、いずれも兜造りの民家や石垣が多く残る独特の集落景観が展開しています。



・兜造り民家が並ぶ芦川地区の集落景観

### ■ 古くからの面影が残る集落地景観

本市の集落地は平地部から山麓にかけて広範囲に分布していますが、その多くはまちの発展過程の中で集落景観も移り変わりがみられます。そうした中であって、古道や旧街道沿いにあたる若彦路沿いの奈良原、御坂路（鎌倉街道）沿いの上黒駒・下黒駒、秩父路沿いの鎮目・別田・桑戸などには古くからの面影が残る集落地景観がみられます。



・街道筋の集落形態が残る下黒駒のみち筋

### ■ 多様な集落地景観

集落地の多くは、明治以前から続く農村集落ですが、地域によって多様な集落景観がみられます。

街道沿いの集落地、樹園に囲まれた集落地、歴史的なたたずまいを見せる古い集落地、眺望に優れた集落地、谷間や山辺の小さな集落地など、周囲の里山や農地、樹林等と一体となって地域ごとに特色ある集落景観を形成しています。

また、集落地内においても、家並み、地形や地形に沿った道、特徴のある集落形態、後背の里山や樹林地、地域のシンボルとなっている鎮守の森や大木・古木、蔵や石積みなどの建造物、屋敷林、農業用水路などが、それぞれの集落地の景観を特徴づけています。

## ④ 工業地の景観

市内には、計画的に整備された農村工業団地（坪井、金川、成田、二之宮、天川、浅川、石橋、米倉、前間田工業団地など）が立地しており、工場等が集積するまちなみは、本市の産業景観のひとつとなっています。



・金川農村工業団地

## (6) 施設の景観

道路をはじめ、数多く分布する公園緑地、主要な公共公益施設、大きな土木構造物などは、良くも悪くもその地域の景観を特徴づけており、景観に対する配慮が必要です。

### ① 道路の景観

道路は、地域景観を形成する重要な要素であり、また、周囲の風景を眺める大切な視点場でもあります。

本市では、市部通りやさくら温泉通りをはじめ、石和温泉駅周辺や春日居町駅周辺、各地域拠点付近などで、景観に配慮した道路整備が進められていますが、まだ一部の道路に限られています。

今後、駅前通りをはじめ、市街地や農村集落地域の骨格を形成する主要な道路、観光ルートとなっている道路、歴史の道としての旧街道（御坂路、若彦路、甲州街道、秩父往還）、眺望の優れたフルーツライン、みやさか道（東八中央農免道路）、金川曾根広域農道、今後整備が予定されている新山梨環状道路東部区間などについては、景観に配慮した整備や良好な沿道景観の形成が望まれます。



・国道140号

### ② 公園緑地等の景観

市内には、レクリエーションや森林学習の拠点となっている森林公園金川の森、花の名所、良好な眺望を有する花見台・金沢憩いの森公園、御坂路さくら公園、みやか桃源郷公園、八代ふるさと公園、市街地のオアシスとなっている石和小林公園、八田御朱印公園、石和温泉駅前公園、清流公園など、特色ある公園が数多く分布しています。また、公園以外にも、各種の憩いの広場やスポーツ広場なども数多く分布しています。

こうした公園緑地は、市民の身近な憩いの場、自然とのふれあい、スポーツやレクリエーションの場として多くの人に利用されているだけでなく、まちにうるおいや賑わいを与え、まちの目印としても景観上重要な役割を果たしています。



・みやか桃源郷公園

### ③ 公共公益施設の景観

駅や各種公共施設、観光施設などは、多くの市民や観光客等に利用され、交流や賑わいの場となっているほか、それぞれに個性のある施設デザインは、まちや地域のシンボル、目印として地域景観を特徴づける景観要素となっています。

主な施設としては、石和温泉駅や春日居町駅、市役所や支所、スコレーセンター等の文化交流施設、学校、県立博物館や釈迦堂遺跡博物館などの美術館・博物館、温泉入浴施設、農産物直売所、市民農園などが挙げられます。



・バラが咲き誇る石和温泉駅南口駅前広場



・ベランダの花が美しい御坂西小学校

#### ④ 大規模な土木構造物の景観

市内で目につく主な土木構造物としては、次のようなものがありますが、大きな土木構造物は、目につき、良くも悪くもその地域の景観に与える影響が大きいため、整備にあたっては景観への配慮が必要です。



・若彦トンネルの坑口



・新十郎橋



・西関東連絡道路の長大な擁壁

#### ■ 主要な土木構造物

- リニア実験線の高架構造物など（整備中）
- 高規格道路の構造物（中央自動車道、西関東連絡道路、新山梨環状道路（計画）など）
- 橋（笛吹橋、鶺鴒橋、石和橋、万年橋、蛍見橋、万年橋、市之蔵橋、四之橋、四ツ沢大橋、新十郎橋など）
- トンネル（大蔵経寺トンネル、新御坂トンネル、御坂隧道、若彦トンネル、鳥坂トンネルなど）
- 道路等の巨大な擁壁、法面等の構造物
- 河川の構造物（護岸構造物や水制構造物など）
- 治山のための構造物（堰堤、流路施設など）

#### ⑤ 工作物の景観

市内には、建築物や土木構造物以外にも、電気を供給するための鉄塔や送電線、電柱などの電力供給施設、上水を供給するための貯水タンク、下水を処理するための浄水場、ゴミ処理施設など、様々な施設が存在しています。

これらの施設は、私たちの暮らしや業務・活動を支える大切なライフラインであり、必要不可欠なものですが、風景の中でかなり目立つものであり、場所によっては景観への配慮や修景の工夫が必要です。



・送電線と鉄塔



・携帯アンテナ塔



・貯水タンク

## (7) 賑わい・暮らしの景観

年間を通して行われている様々な伝統的行事やイベントは、まちの賑わいを創出するとともに、地域の歴史文化や暮らしぶりを伝える風物詩となっています。また、日常的にみられる営農風景や生活風景も地域イメージを形成するひとつの景観的特徴となっています。

### ① 伝統行事・イベントの風景

市内では、年間を通じて下記のような祭りや伝統行事、イベントが行われているほか、各地域では、これ以外にも小さな祭りや行事などが数多く行われています。

こうした伝統行事やイベントは、多くの市民や観光客が訪れる本市の風物詩となっており、行事やイベントの賑わい景観が活気をもたらすとともに、本市のイメージを発信する重要な機会・場でもあります。



・ 桃の里マラソン大会



・ 川中島合戦戦国絵巻



・ 石和温泉花火大会

#### ■ 市内の主な伝統行事・イベント

##### ● 祭り・伝統行事

神楽（山梨岡神社、美和神社など）、御幸祭（おみゆきさん）、笛吹川石和鶴飼、甲斐いちのみや大文字焼き、笄形焼き、下黒駒の石尊祭など

##### ● イベント

日本一早いお花見、桃の花まつり、桃の里マラソン大会、川中島合戦戦国絵巻、芦川すずらんの里祭り、石和温泉花火大会など

### ② 営農風景

広大な果樹園が広がる本市では、一年を通じてそれぞれの時期に、桃やぶどうの剪定、消毒、摘花や摘果、袋かけや笠かけ、収穫、施肥や土づくり等を行っている風景を目にします。

また、収穫の時期には、市内に数多く分布している観光農園の賑わいやぶどう狩りなどの風景も目にします。

こうした農作業の風景や農に関する様々な風景は季節感を伴う本市の風物詩であり、ひとつの景観的特色となっています。



・ 桃の摘花作業

### ③ 地域の身近な生活風景

入学式や卒業式、成人式といった年中行事の風景、花植え、草刈り、道路や水路の清掃といった地域の住民活動の風景、公園などで行われている野球やサッカーなどのスポーツの風景、散歩や立ち話をしている風景など、極めて日常的な生活風景も地域の風景を特徴づける大切な景観要素です。

## (8) 四季の景観

豊かな自然と眺望に恵まれた本市では、春は残雪の南アルプスの眺望と桃源郷の美しい風景が広がり、夏は深緑に染まった山々や草花の彩り、秋は紅葉と里の実り、冬は雪に被われた山々と冬枯れた里山の風景など、四季折々の変化と彩りある風景をみせてくれます。

### ■ 春の風景

残雪を抱いた南アルプス、新緑に被われた周囲の山々、桃や桜、菜の花などが一面に咲き誇る桃源郷の美しい風景、木々の芽吹き、一斉に咲きはじめる草花、桃の花祭りなどのイベント、桃源郷に訪れる多くの観光客とまちの賑わいなどが、春の風景を特徴づけています。



・一面に咲き誇る桃源郷の風景

### ■ 夏の風景

深緑で被われた山々や里山の緑、緑に被われた果樹畑、いたるところに咲き乱れる色とりどりの花々、鶉飼い、花火大会など、市内各所でくり広げられる祭りやイベント、多くの人々で賑わう観光地、水辺で遊ぶ子どもたちなどが、夏の風景を特徴づけています。



・深緑が広がる夏の風景

### ■ 秋の風景

色鮮やかな紅葉に被われた山々や里、ぶどう、柿、栗などの秋の実りと収穫、ぶどう狩りや、紅葉狩りで賑わう観光地などが、秋の風景を特徴づけています。



・紅葉が美しい秋の風景

### ■ 冬の風景

雪で被われた周辺の山々、くつきりみえる南アルプスや秩父連山、御坂山地、大菩薩連嶺の眺望、冬枯れた里山、降雪時の山里の幻想的な雪景色などが、冬の風景を特徴づけています。



・樹園地の雪景色